

令和5年度 児童発達支援事業所保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月31日

事業所名:障がい福祉サービス事業所ラポール

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	75%			25%	活動の様子をじっくり見る機会がないのでわかりません	次年度に保護者の方に活動を見ていただく機会を検討いたします。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか						専門性についてはできる限り研修会等に参加
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100%					構造化を取り入れています
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	75%			25%	子どもは心地よく利用させてもらっているが、活動の様子を見る機会がない為活動に合わせた空間なのか想像つきません	次年度に保護者の方に活動を見ていただく機会を検討いたします。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%				子どもの拘り等の困り感を考えてくれています	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%					児童発達支援ガイドに沿った支援内容の設定
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%					
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%					障害のない子供との交流の検討
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					契約時実施
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100%					児童発達支援ガイドラインを踏まえ実施
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか			100%			今後検討
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%					お迎え時や送迎時に状況や課題等を伝達
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					定期的な個別面談の実施
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	75%				25%	父母会等の組織づくりの計画なし

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%					相談窓口の設置
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					電話連絡や文書での伝達
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	100%					クラブ通信の定期的な発行
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	100%					個人名を伏せたり、シュレツダーの活用
非常時の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	100%					各種マニュアルを作成し、研修会の開催や定期的な訓練の実施
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100%					年一度、非常災害訓練の実施
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%					嫌がらずに来所されています
	23	事業所の支援に満足しているか	100%					日常生活全般の支援を心掛け